

知事談話

(第2次石破内閣に望む)

令和6年11月11日

富山県知事 新田 八朗

我が国は、現在、度重なる災害からの復旧・復興、防災・減災、国土強靱化をはじめ、人口減少・少子化対策、地方創生、物価高・エネルギー高克服に向けた経済対策、外交・安全保障など、喫緊の重要課題が山積しています。

このたび発足した第2次石破内閣においては、こうした諸課題に取り組まれることとなりますが、これまで以上に、幅広い国民の声に真摯に耳を傾け、地方の住民も含め、国民に信頼され、国民が安心して未来に明るい展望を持ち、一人ひとりが幸せを実感できる政治を進めていただきたいと思います。

さらに、地方がそれぞれの特性に応じた発展を遂げることができるよう、人口減少・少子化対策や東京一極集中是正のための具体的な方策、地方の人材確保、一日も早い物価高対策を柱とした経済対策も含め、日本経済の起爆剤としての大規模な地方創生策を講じ、地方が主役の国づくりを強力に推進されることを期待しております。

本県においても、国とも連携・協力して、能登半島地震からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、急速に進む人口減少の抑制と人口減少社会への適応、そうした社会を支える人材の育成や教育改革、公共交通の維持・活性化、防災・減災対策などの県土強靱化、物価高・エネルギー高克服といった諸課題への対応を進め、富山県の新たな未来を切り拓いてまいりますので、今後とも格段のご支援とご協力をお願いいたします。